



YAKUDOW

踊りの行方と身体表現

名古屋市文化基金事業ファン・デ・ナゴヤ美術展2025「YAKUDOW」

会期

2025.1.10

[FRI]

会館時間

10:00-19:00

(13日(月・祝)、19日(日)は17:00まで)
※休館日:14日(火)

入場無料

— 1.19

[SUN]

会場

名古屋市民ギャラリー矢田
第1展示室

お問い合わせ

公益財団法人
名古屋市文化振興事業団

TEL

052-249-9385
平日 9:00-17:00

主催

ファン・デ・ナゴヤ美術展2025「YAKUDOW」実行委員会
公益財団法人名古屋市文化振興事業団

協賛

公益財団法人
名古屋市文化振興事業団

WAKU DOW

踊りは儚い

”踊りは儚い”そして時間は流れ止まらない、瞬間的な時を可視化した踊りの痕跡と不可視の身体、空間の中にある躍動、リアリティーを見ていただきたい。辻將成にとってダンスは生きる証であり、表現する事で私自身が存在する理由に置き換わることもある。本展は辻將成が学生時代から現在も続けているダンス(BREAKIN')を軸に、身体表現を扱い、人間が残す時間、過ぎ去っていく過去を、未来に送る事を考え発想した企画である。芸術的な

分野として浸透するダンスだが、昨今スポーツとしての側面も大きく加速しているダンス界。BREAKIN'という分野の中に身を置き活動しながら、アーティストとして生きる辻將成は、自身がダンスに出会った当時では考えられない社会や環境の変化に争いながら、独自の踊り・身体表現を突き詰め、作品制作・発表を行っている。我々はどこへ向かうのか、そして”今”という時間をどのように残し未来に送るのか。辻將成のダンスが放つアートとしての側面、身体表現から生み出される人間の躍動、エネルギーを感じていただく展覧会です。



辻 將成 - MASANARI Tsuji

現代美術家 / B-boy / DANCER

身体の痕跡、踊りと空間・時をテーマに東海地区を中心に作品制作・活動しているアーティスト(現代美術家)であり、B-boy (ブレイクダンサー)。日常動作からダンスまで様々な身体行動、身体のムーブメントを扱い、彫刻・写真・ペインティングなど、ジャンルにとらわれず、身体のエネルギーが光る瞬間を可視化している。パフォーマンスが終わり、過去となった儚き時を未来に送る事を意識し、様々な作品を生み出している。

展覧会特設



ページ

アーティスト



サイト

instagram



event

イベント情報

1.11 [sat] 15:30 開演 先着 20名

パフォーマンス・トーク 1.5h [参加費無料]

1.12 [sun] 14:30 開演 先着 20名

パフォーマンス・トーク 1.5h [参加費無料]

1.13 [mon] 14:30 開演 先着 20名

パフォーマンス・トーク 1.5h [参加費無料]

1.18 [sat] 14:30 開演 先着 20名

パフォーマンス・トーク 1.5h [参加費無料]

1.19 [sun] 14:30 開演 先着 20名

パフォーマンス・トーク 1.5h [参加費無料]

予約は
コチラ



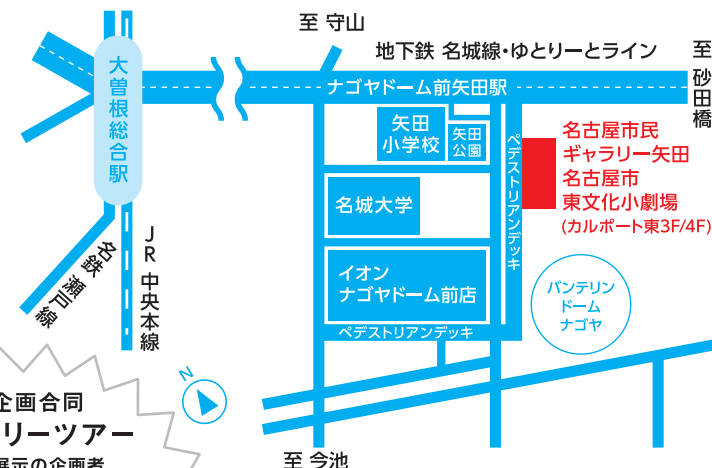
会場

名古屋市民ギャラリー矢田

名古屋市東区大幸南一丁目1番10号

カルポート東3F/4F

TEL:052-719-0430



交通アクセス

地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田」下車1番出口南へ徒歩5分

ゆとりーとライン「ナゴヤドーム前矢田」下車 南へ徒歩3分

市バス「大幸」下車 徒歩5分(名駅15号系統、東巡回系統)

3企画合同 ギャラリーツアー

3つの展示の企画者、
出品作家がそれぞれの展示室を
まわりながら行うトークイベント

前半 2025.1.11[sat]
13:00~14:00

後半 2025.1.18[sat]
13:00~14:00

参加費無料

同時開催の展覧会情報

第2~3展示室「木の外側から森の内側まで」
企画・出品作家：佐藤 健博

第4~7展示室「フレームの中、フレームの外、ゆらぎの境界」
企画：浅尾 栄 出品作家：門田 健嗣、西尾 秋乃